

観光客の移動に役立つ情報提供サービスの 実証実験を道の駅「豊崎」で開始します！ ～実験内容説明会を11月30日に実施～

沖縄総合事務局では、増加傾向にある訪日外国人を含む観光客の移動手段の利便性向上、安全・安心の確保を目的として、8月～9月に交通結節点や観光地等で、移動手段の実態および情報提供に関するニーズ調査を実施しました。

その結果、バスなど公共交通での移動方法および行き先情報等の移動支援情報についてニーズが高いことを確認しました。

以上の結果を受けて、観光客の円滑な移動を支援するICT等の新たな技術を活用した移動支援情報提供サービスの利便性等を検証するため、9月に実証実験の公募を行い、応募事業者の中から、4事業者を実験実施者として選定しました。

このたび、下記のとおり道の駅「豊崎」で実験を開始し実証実験の説明会を11月30日に開催します。

1. 実証実験開始説明会（詳細は別紙参照）

日程：平成29年11月30日(木) 10:00～

場所：道の駅「豊崎」情報ステーション 展示スペース

2. 実証実験期間

平成29年11月30日(木)～12月10日(金) 9:00～18:00 (11/30のみ10:00～)

3. 実証実験フィールド

道の駅「豊崎」

4. 実験の内容・方法

ICT等を活用した移動等の支援に関する情報提供サービスを実際に提供

5. (参考) 移動に関する観光客ニーズ（調査概要）

問い合わせ先

内閣府沖縄総合事務局

開発建設部道路管理課

担当者：課長 砂川、課長補佐 那覇、係長 金城

TEL：(098) 866-1915

FAX：(098) 861-9928

実証実験説明会の概要

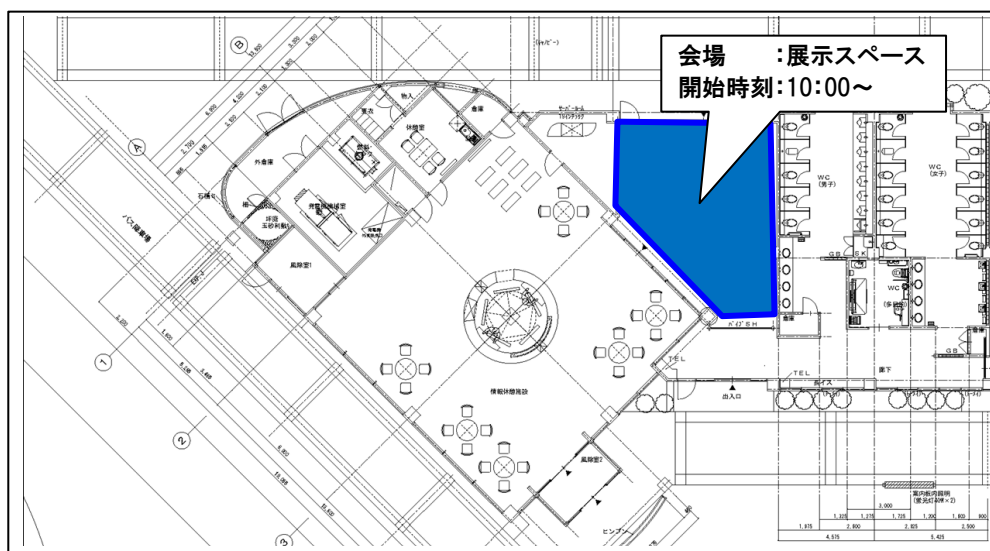
1.日時：平成29年11月30日(木)10:00~

2.場所：道の駅「豊崎」情報ステーション 展示スペース(下図)

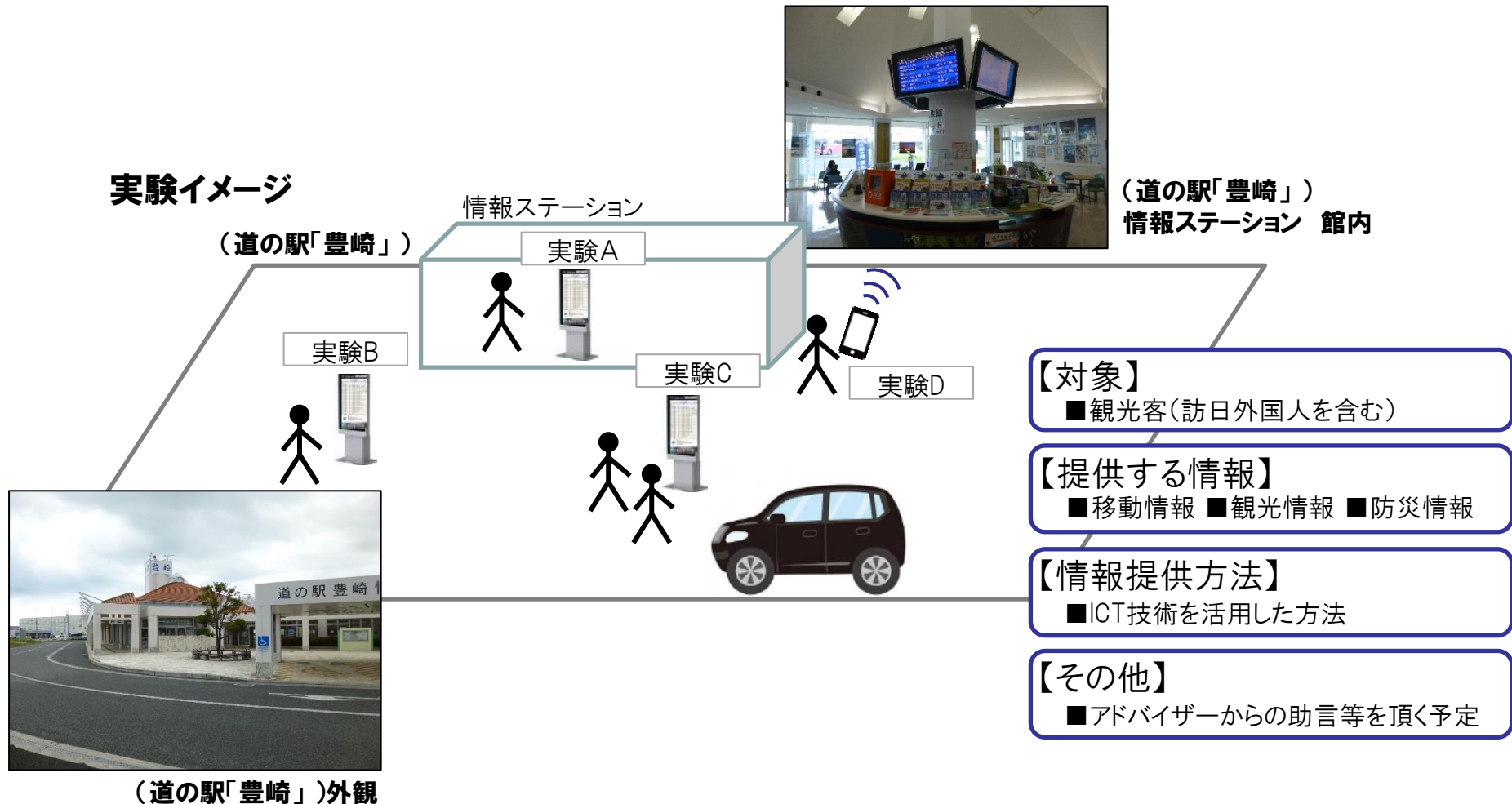
3.説明会の流れ

- ・推進事務局による実験概要説明
- ・事業者による情報提供サービス内容の説明

道の駅「豊崎」情報ステーション 展示スペース



- 移動に関するニーズ調査により、通常時だけではなく災害発生時にも対応できるよう、観光客の円滑かつ安全・安心な移動支援の必要性を確認。
- 道の駅「豊崎」にて、ICT等の新たな技術を活用した訪日外国人を含む観光客の移動・防災支援情報提供サービスの実証実験を実施し、有益な技術を検証。



- 「観光客移動・防災支援情報提供サービス実験」の募集に対し、的確性、実行性、具体性等の観点から要件を満たしている4事業者を参加事業者として選定。
- 各事業者の新技术・既存技術等を活かした通常時、災害発生時の情報提供サービスを実証。

代表事業者・グループ名	実験概要(各事業者の実験イメージは別紙4に記載)
ニースプランニング 合同会社	<ul style="list-style-type: none"> • タブレット端末を活用した多言語通訳システムと多言語音声案内シートによる移動・防災支援情報の提供
沖縄パナソニック特機 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> • 多機能を有する情報伝達ポールを活用した屋外での表示装置による観光地への移動支援・災害時における避難誘導支援情報の提供
株式会社 NTTドコモ	<ul style="list-style-type: none"> • サイネージやスマホへ、移動支援情報や災害情報・避難経路等を多言語で表示。また、携帯電話利用データから推計したエリア滞在人数や、シェアサイクル等と合わせ、公共交通利便性向上を図り、交通行動転換をめざす
沖縄セルラー・KDDI・ ナビタイムジャパン・ JTB沖縄・wi2共同事業体	<ul style="list-style-type: none"> • バスの経路検索サービスを用いた観光客の移動支援及び、「Be.Okinawa_Free_Wi-Fi」サービスを活用した観光情報発信及び防災支援情報の提供

多言語映像通訳 音声案内シート実証実験

実施事業者：ニーズプランニング合同会社

【実験の概要】

タブレット端末を用いたテレビ電話通訳・移動支援サービス
英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語、タイ語、
ベトナム語、ロシア語の8言語に対応



VIDEO INTERPRETATION

 English Interpreter	 中文 口译	 한국어 통역	 ภาษาไทย ล่าม
 русский язык переводчик	 tiếng việt Thông dịch viên	 português Intérprete	 español Interprete

Japan. Endless Discovery.  みくろ通訳

【ねらい】

タブレット端末を使った通訳システムで、外国人観光客に対して、より正確で細かい案内を行い、さまざまな問い合わせ、要望に柔軟に対応できます。モバイルデータ通信を活用し、どこでも通訳・案内ができます。

【本件に関するお問い合わせ先】

ニーズプランニング合同会社
沖縄県那覇市久茂地1-1-1 9F

TEL:098-911-5295
Mail:neas5237@gmail.com

多機能街路灯実証実験

実施事業者：沖縄パナソニック特機株式会社(代表)

パナソニックシステムソリューションジャパン(株)、株式会社フラッシュエッチ

【実験の概要】

Wi-Fi、監視カメラ、スピーカー、誘導灯、サイネージの多機能を有した街路灯による移動支援情報・災害情報の提供を行い、その有効性を検証

平常時は各種情報提供



災害時は災害情報提供

LED街路灯

Wi-Fiアンテナ

監視カメラ

スピーカー

避難誘導灯

フラッシュ

サイネージ

大雨警報が発令されました
土砂災害や低い土地の浸水
河川浸水に警戒してください。

避難誘導灯



フラッシュ点滅
(誘目効果)

・避難方向等を表示
迷わず避難できる

大雨警報



土砂災害や低い土地の浸水、
河川増水に警戒してください。

画像：気象庁 09/11 20:00

【ねらい】

当実験グループでは、本実証実験によるサービス提供を経て、音声、誘導灯、サイネージによる移動支援及び災害情報の提供の有効性を確認し、観光客及び住民の方の安心安全に広く貢献することを目指しています。

【本件に関するお問い合わせ先】

沖縄パナソニック特機株式会社担当：丸岡 章夫

TEL :098-901-2190

Mail :maruoka.akio@jp.Panasonic.com

URL :http://Panasonic.co.jp/cns/ops/



公共交通への行動転換支援実証実験

実施事業者: 株式会社NTTドコモ(代表)、モバイルクリエイト株式会社、株式会社琉球バス交通、那覇バス株式会社、NTTテクノクロス株式会社、株式会社ドコモ・バイクシェア、株式会社テムザック

【実験の概要】

来沖観光客が期待する情報取得手段を幅広く組みあわせ、価値ある情報を発信・提供することで、公共交通の利用促進・渋滞軽減をめざす実証を行う。

■情報提供手段

サイネージ、スマートフォン、アナログサイン、観光コーディネータとの対話

■価値ある情報

- ・バス路線、バス停への行き方、発着時間(公共交通の認知と利便性を訴求)
- ・近未来人数予測による目的地の混雑予測(経路変更や立寄地設定に寄与)
- ・アナログサインを撮影するだけで情報取得(詳細経路情報等の提供)

災害時は、発災情報や避難経路等の情報を、視認性が高いサイネージや手元のスマートフォンに対して多言語で提供。

さらに、基幹路線を運行する公共交通の補完手段として、シェアサイクルやモビリティ型ロボットを二次交通手段として用意し、二次交通向け情報提供とあわせてラストマイル交通の快適性を体験いただくことで、公共交通への行動転換を訴求する。



【ねらい】

当実験グループでは、本実証実験で、交通結節点や二次交通においてサイネージやスマホを利用します。そこで、多様な移動支援情報および災害情報を発信することの有効性を確認し、公共交通の活性化や旅行者の安全確保に広く貢献することをめざしています。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社NTTドコモ 九州支社 法人営業部 営業担当	担当: 入江	TEL: 098-840-0130
モバイルクリエイト株式会社 戦略事業部	担当: 武田	TEL: 097-576-8181
株式会社琉球バス交通 業務部		TEL: 098-852-2510
那覇バス株式会社 業務部		TEL: 098-852-2500
NTTテクノクロス株式会社 メディアイノベーション事業部第一カンパニー	担当: 渡邊	TEL: 045-212-7421
株式会社ドコモ・バイクシェア 総務経理部		TEL: 03-3434-8190
株式会社テムザック 中央研究所		TEL: 075-748-0856

観光客に対するルート案内サービス及び 移動支援等情報提供サービス実証実験

実施事業者：沖縄セルラーアグリ&マルシェ株式会社(代表)、KDDI株式会社、
株式会社ナビタイムジャパン、株式会社JTB沖縄、
株式会社ワイヤ・アンド・ワイヤレス

【実験の概要】

バスNAVITIMEの経路検索を用いた移動支援サービスを提供する。
また、「Be.Okinawa_Free_Wi-Fi」を通じた観光情報の提供と災害時には
沖縄防災情報ポータルサイトへ誘導する。

■通常時の移動支援(1/3)

図1. バスNAVITIME概要



■通常時の移動支援(2/3)

図2. バスNAVITIMEによる検索イメージ



■通常時の移動支援(3/3)

図3. 「Be.Okinawa_Free_Wi-Fi」による
観光情報アクセスイメージ



■災害時の移動支援

図4. 「Be.Okinawa_Free_Wi-Fi」から
沖縄防災情報ポータルサイトへの誘導



【ねらい】

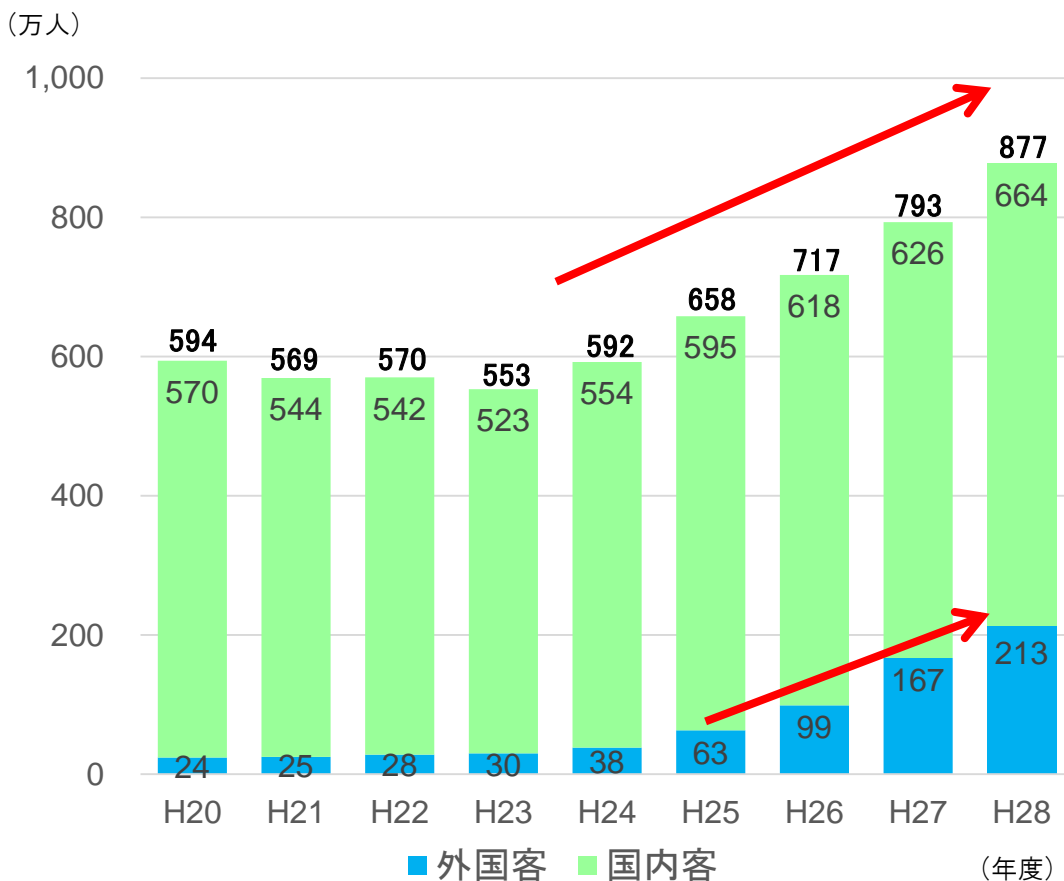
当実験グループでは、本実証実験によるサービス提供を経て、バスの経路検索サービスの有効性を確認し、観光客の移動支援に広く貢献することを目指しています。

【本件に関するお問い合わせ先】

沖縄セルラーアグリ&マルシェ株式会社 担当：糸洲
TEL : 098-869-1759
Mail : ya-itosu@oc-am.com
URL : <http://okinawaclip.com>



- 沖縄県の**入域観光客数は過去最高を更新中**。特に訪日外国人の伸びが大きく平成28年度は前年度27.5%増(213万人)。
- 沖縄県では、H33年度までの**入域観光客数の目標**を1,000万人から**1,200万人に上方修正**。



沖縄観光目標フレーム改定案

(目標値は2021年度まで)	新目標値	現行目標値
入域観光客総数	1,200万人	1千万人
観光収入	1.1兆円	1兆円
観光客一人当たりの消費額	9万3千円	10万円
平均滞在日数	4.46日	5日
人泊数(延べ宿泊者数)	4,152万人泊	4,027万人泊

那覇空港内



那覇空港外
(レンタカー送迎バス待機状況)



レンタカー会社

出典: 入域観光客数調査結果(沖縄県HP)を元に作成

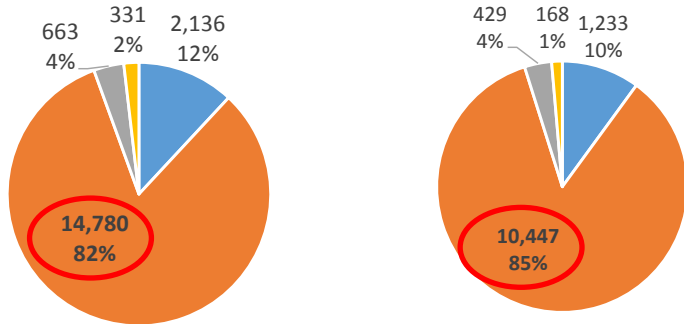
(参考)交通結節点の状況

- 観光客からの交通系に関する問合せが増加しており、特に交通結節点では今後その対応が課題。
- 那覇バスターミナルのリニューアル[H30年度開業予定]，那覇空港ターミナルの拡充[H32年目標]等の交通結節点の整備が進行中。

那覇空港案内所 問合せ内容(沖縄県資料)

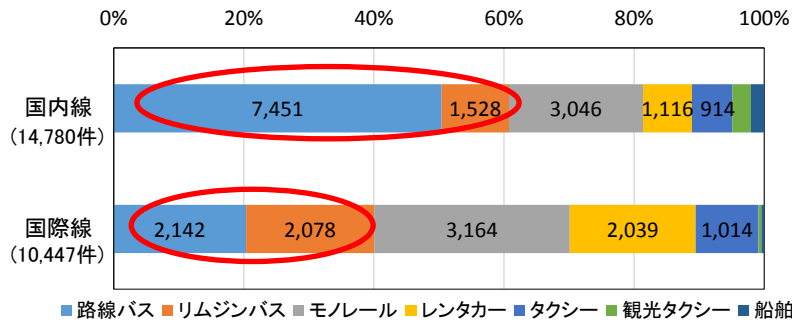
- 国内線、国際線ともに8割以上が交通系に関する問合せである。
- バス関係(路線バス、リムジンバス)に関する問合せが最も多い。

目的別問合せ：国内線(H29.4~7) 国際線(H29.4~7)



■ 本島観光案内 ■ 交通系 ■ 宿泊 ■ 食事

交通系問合せの交通機関内訳



那覇バスターミナル整備
[H30年度開業予定]

出典：旭橋都市再開発株式会社HP
<http://www.asahibashi.jp/plan-7.html>



那覇空港ターミナル施設拡充
[H32年目標]

出典：沖縄総合事務局開発建設部 那覇空港滑走路増設事業
<http://www.dc.ogb.go.jp/kaiken/3434/11917/011538.html>

(那覇バスターミナル 仮設案内所)



(ピーク時)



(観光客への案内)

- 主要交通結節点・観光地にて、**観光客の周遊行動および移動支援に関するニーズ調査を実施。**
- **約1,500件のグループからヒアリング回答**を得られた。
- **外国人830件、日本人668件。**外国人では、台湾が最も多く、次に韓国、中国本土であった。

調査日 : H29/8/19(土)~9/1(金)

調査箇所 : 交通結節点(5箇所)※1、観光施設(5箇所)※2

ヒアリング回答数

調査箇所	外国人					計	日本人計	合計
	台湾	韓国	中国本土	香港	その他海外			
交通結節点(5箇所)※1	231	135	128	62	76	632	338	970
うち那覇バスターミナル	57	32	54	21	50	214	251	465
観光施設(5箇所)※2	74	54	17	17	36	198	330	528
合計	305	189	145	79	112	830	668	1,498
構成比	20.4%	12.6%	9.7%	5.3%	7.5%	55%	45%	-

(観光客ニーズ調査状況)

[那覇バスターミナル]



[名護バスターミナル]



※1 交通結節点(5箇所)・・・那覇バスターミナル、名護バスターミナル、
那覇空港(国際線・国内線ターミナル)、那覇空港駅(モノレール)、
那覇クルーズターミナル

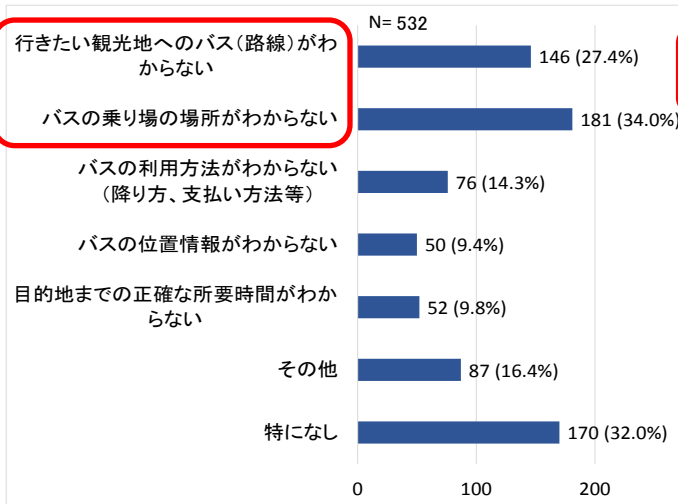
※2 観光施設(5箇所)・・・海洋博公園(美ら海水族館)、首里城、
玉泉洞(おきなわワールド)、アメリカンビレッジ、道の駅「豊崎」

- バス利用者からは「**行きたい観光地へのバス路線**」, 「**バス乗り場の場所**」に関するニーズが多い。
- モノレール利用者からは、「**目的地の最寄り駅**」, レンタカー利用者からは、「**道路の渋滞状況**」に関する意見が挙がった。

Q. (各施設について)移動情報に関して困ったことは？

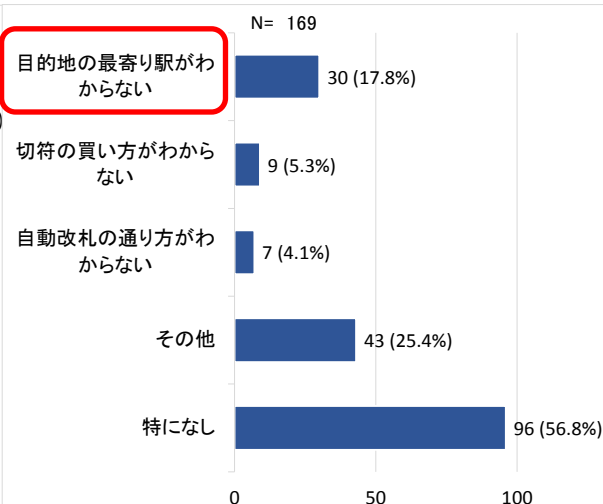
○バス利用者

【全体分析】



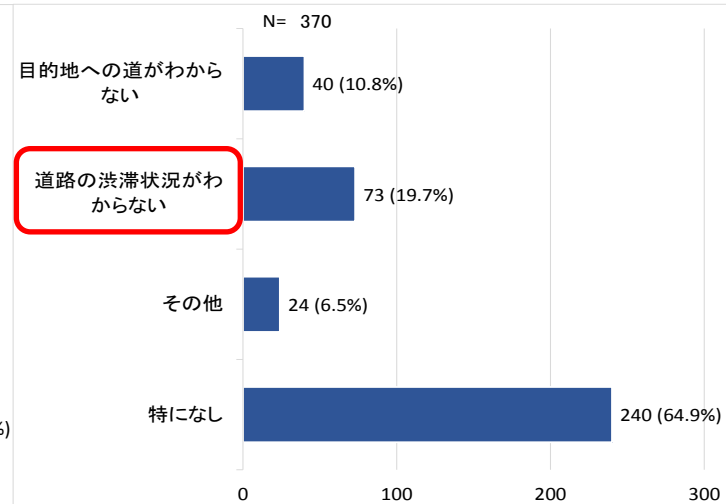
○モノレール利用者

【全体分析】



○レンタカー利用者

【全体分析】

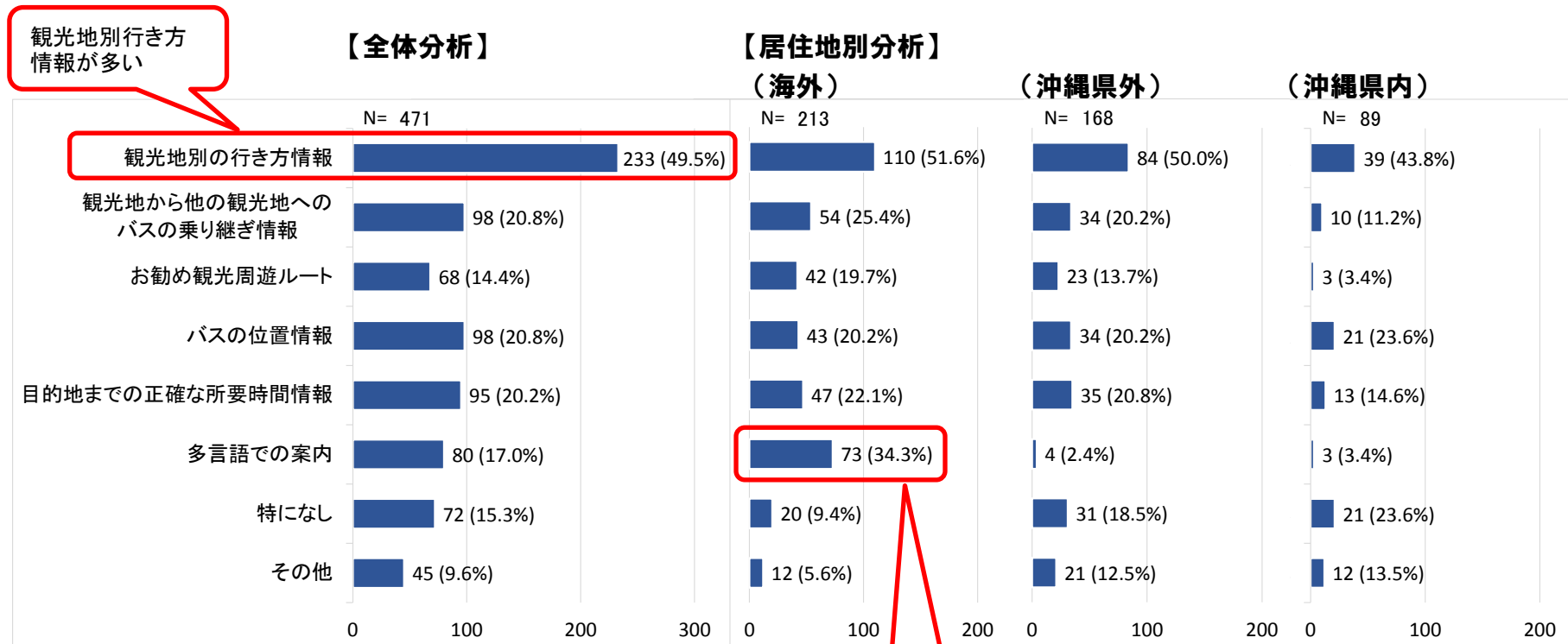


(%) : 有効回答数に対する回答率

※10施設的全データでの集計結果

- バス利用者が提供して欲しい情報としては、「観光地別の行き方情報」との意見が多く、次に「乗り継ぎ情報」「バスの位置」「正確な所要時間情報」など**路線バスでの周遊観光に関するニーズが高い**。
- 海外の方は、「**多言語での案内**」ニーズが高く、自国の言語での情報提供が望まれている。

Q. (各施設について)移動支援に関して提供してほしい情報は？バス利用者のみ



※10施設の全データでの集計結果

自国の言語での案内を希望

(%): 有効回答数に対する回答率